

肺腺癌 高齢のため手術・抗癌剤行わず 当院治療 2年6ヶ月経過 イレッサ併用

分子標的治療剤のイレッサは白人よりも東洋人、喫煙者よりも非喫煙者に、男性よりも女性にそして扁平上皮癌よりも腺癌に有効性が高いことが分かっています。EGFR(チロシンキナーゼ)遺伝子の変異と一致しております。イレッサの効果はこの遺伝子変化がある患者様に有効であることがわかりつつあります。

今回ご紹介する患者様は大正 13 年生まれの男性で、喫煙歴はありません。平成 17 年(2005 年)9 月区民検診の胸部レントゲンの検査で異常を指摘され 11 月より都内の大学病院で精密検査を受けました。12 月には気管支生検で右肺腺癌と診断され、PET/CT 検査では右肺下葉に悪性腫瘍(S8 から S6 にかけて 32×31mm)を認め、同側肺門部及び両側縦隔リンパ節転移が陽性でした。2 月の CT 検査で前回よりやや増大が示唆され、主治医からは高齢であることを考慮され手術よりは抗癌剤療法を薦められていました。しかし、本人とご家族が新免疫療法(NITC)を選択されて平成 18 年(2006 年)3 月に来院され治療を開始しました。患者様は 81 歳でした。

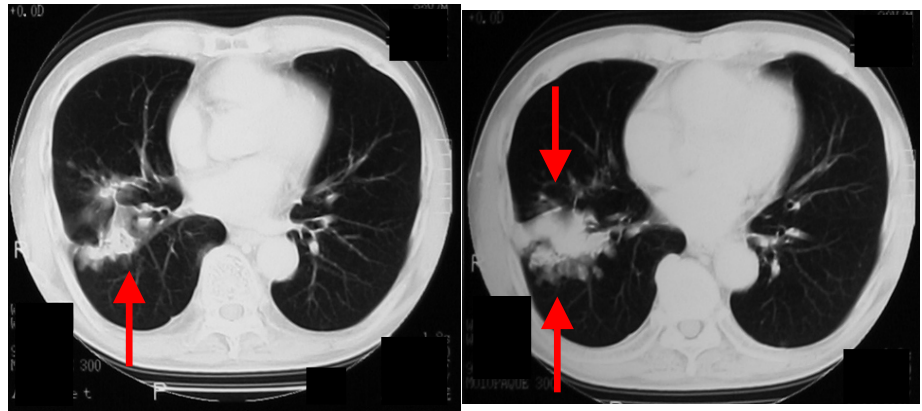
初診時の腫瘍マーカーは異常値を示すものが無く、免疫能力は、Th1 サイトカインの活性が認められませんでした。また、活性化 NK 細胞比率は 3.8%(10%以上が活性化)、活性化 NKT 細胞比率 2.4%(4.3%以上が活性化)とそれぞれ非活性でした。

新免疫療法開始後 3 ヶ月目の免疫力は Th1 サイトカインの IFN が 15.8 IU/ml(10IU/ml 以上が活性化)、IL-12 が 14.2 pg/ml(7.8pg/ml 以上が活性化)と活性化が認められ、NK 細胞はまだ非活性化でしたが、NKT 細胞比率は 10.0%と活性化し、活性化 NKT 細胞比率は 4.2%(4.3%以上が活性化)と不足気味でした。

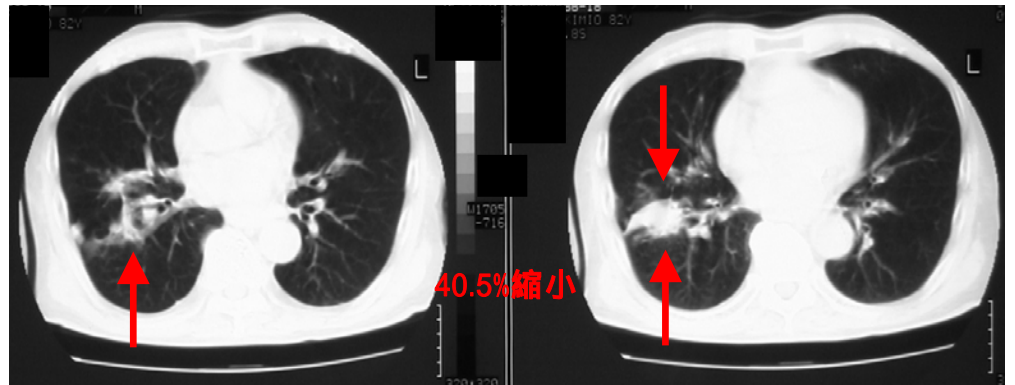
平成 18 年(2006 年)9 月末日(治療開始から 6 ヶ月目)の CT 検査で、増大傾向を示したのでイレッサの隔日投与を開始しました。イレッサ隔日投与 3 ヶ月目の平成 18 年 12 月の CT 検査で腫瘍径が 9 月に 13.1mm から 7.8mm まで縮小(40.5%)し(図 1-2)、平成 19 年(2007 年)2 月には更に 7.1mm(9%)の縮小が得られています。腫瘍マーカーは平成 18 年 12 月、CA19-9 が 48.7U/ml 平成 19 年 1 月に 70.3U/ml と上昇しましたが、それ以降は正常値に低下しましたので、平成 19 年 5 月にイレッサ投与量を隔日から 3 日に 1 錠へ減量しました。6 月に CA19-9 が再び 46.8U/ml と上昇、翌月の 7 月には 40.8U/ml と異常値を示しましたが、その後は 12 月現在、正常値を維持しております。一方、イレッサ減量後の画像検査では平成 19 年 12 月(図 1-3)まで不変を続けていました。

その後 CEA は正常範囲内に入ったままですが、Ca19-9 が平成 20 年 4 月に 39.2 U/ml、5 月に 70.2 U/ml と増加してきたので、イレッサを隔日投与に増量しました。その結果 Ca19-9 は 63.5 U/ml と減少し、平成 20 年 6 月は 30.7 U/ml、9 月は 29.4U/ml と基準値以下を維持したのでこの投与量でしばらく経過を見たいと考えています。平成 20 年 4 月の CT(図 1-4)及び、5 月の XP も平成 19 年 12 月(図 1-3)と比較し大きな変化がないと判断されています。

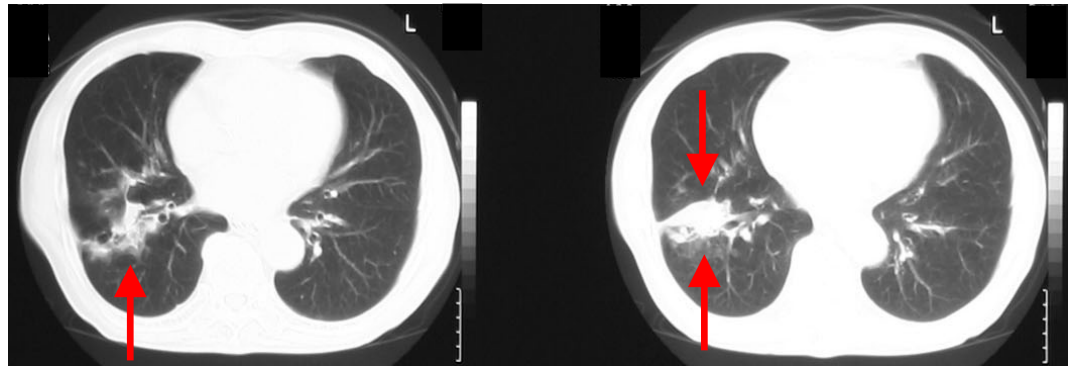
イレッサの投与量は 1 日 1 錠と決まっているものではありません。適した量(至適量)を探ることも大切だと考えています。



平成 18 年 図1-1 新免疫療法開始から6ヶ月後
2006年09(イレッサ開始前)



平成 18 年 図1-2 新免疫療法開始から9ヶ月後
2006 年 12 月 (イレッサ開始後 2 ヶ月目 : 隔日投与)



平成 19 年 図1-3 新免疫療法開始から1年9ヶ月後
2007 年 12 月 (イレッサ開始後 1 年 2 ヶ月目 : 3 日に 1 錠投与)

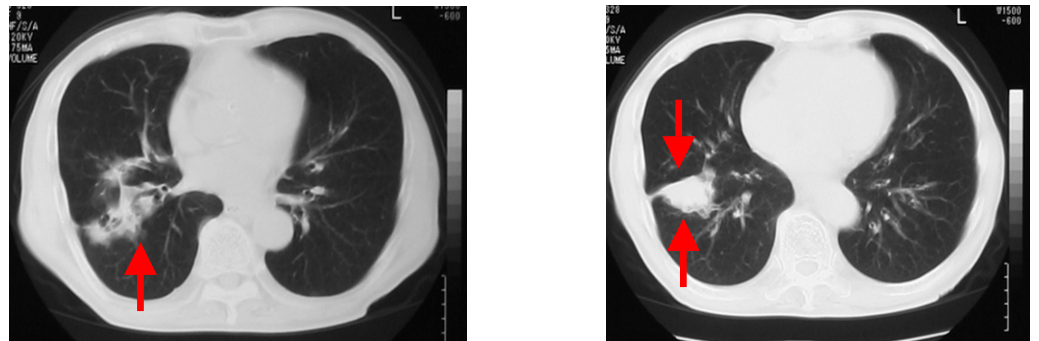
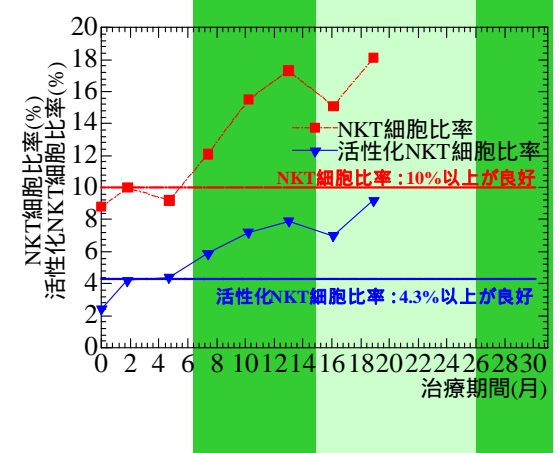
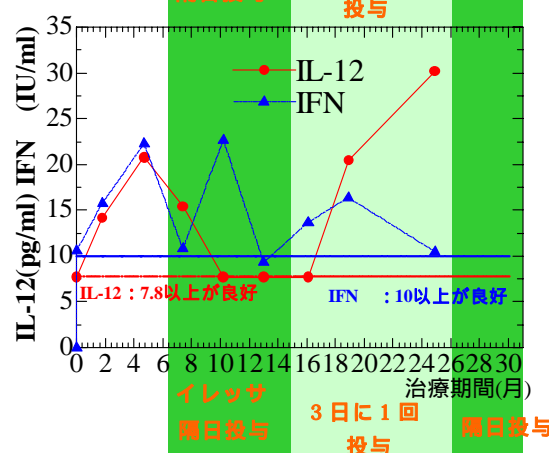
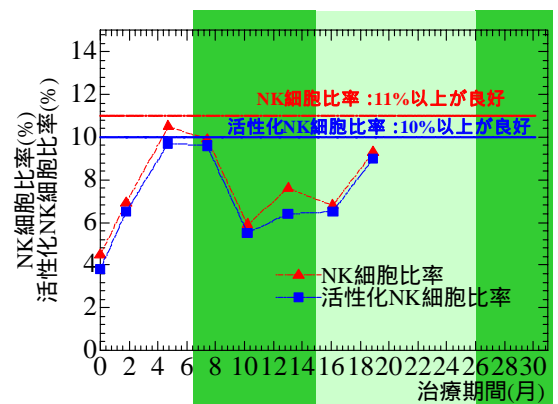
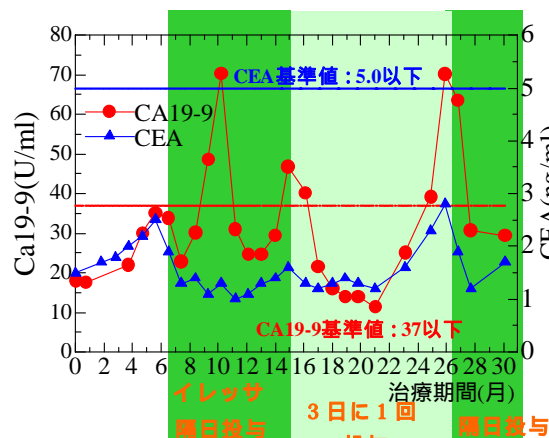


図1-4 2年1ヶ月後
2008年4月(イレッサ開始後1年6ヶ月目)



オリент三鷹クリニック
オリент八尾南クリニック
<http://www.orient-ct.ne.jp/>